



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月11日

上場会社名 ムーンバット株式会社

上場取引所 東

コード番号 8115 URL <https://www.moonbat.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役・会長兼社長執行役員 (氏名) 中村 卓司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役・常務執行役員 管理本部長 (氏名) 山田 隆二

TEL 075-361-0381

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	6,182	4.1	111	55.2	152	42.2	84	44.4
2019年3月期第2四半期	6,445	1.1	250	13.9	264	18.3	152	19.5

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 58百万円 (75.9%) 2019年3月期第2四半期 241百万円 (10.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	17.52	
2019年3月期第2四半期	31.33	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	12,305	8,588	69.8	1,779.83
2019年3月期	12,955	8,712	67.2	1,789.48

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 8,588百万円 2019年3月期 8,712百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		30.00	30.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,800	1.5	280	46.6	350	40.5	270	104.3	55.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注)詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	5,341,733 株	2019年3月期	5,341,733 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	516,344 株	2019年3月期	473,103 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	4,846,829 株	2019年3月期2Q	4,875,173 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善が継続する中、企業収益も底堅く推移いたしました。しかしながら、米中貿易摩擦の長期化や、英国のEU離脱問題、中東情勢の緊張など国際情勢の不透明から、国内景気も総じて足踏み傾向が強まっております。加えて、7月における天候不良の影響から、個人消費は一気に冷え込みました。

服飾雑貨業界におきましても、消費者ニーズの多様化による消費動向の変化や、百貨店の閉店や業態変更に伴う売り場縮小などが一層進む中、当社グループでは、事業戦略部における専門店販路のさらなる拡大、ならびに、Eコマース事業に積極的に取り組むとともに、量販店販路に関しましても、取引の深耕を通じて売上拡大に注力いたしました。また、大丸心齋橋店本館のグランドオープンに合わせて、小売り業態「+moonbat」（プラスムーンバット）を出店いたしました。

商材別の要因といたしましては、雨傘・レイングッズ・パラソルの販売は、環境省が夏場の熱中症対策として、パラソルを推奨したこともあり、梅雨入り前までは、パラソルの販売が好調に推移いたしました。しかしながら、7月の関東地方を中心とした、記録的な日照不足を伴う梅雨明けの遅れの影響で、パラソルの販売に大きく影響が及んだこと、雨傘・レイングッズに関しましては、7月を除いて有効降雨に恵まれず、シーズンを通じて低調な推移となりました。また、洋品・帽子の販売におきましても、春先からのトレンドもなく、総じて低調に推移いたしました。

その結果、売上高は61億82百万円（前年同四半期比4.1%減）となりました。損益面では、営業利益は1億11百万円（前年同四半期比55.2%減）、経常利益は1億52百万円（前年同四半期比42.2%減）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は84百万円（前年同四半期比44.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ6億49百万円減少して123億5百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が4億43百万円減少したこと、流動資産の「その他」に含まれる未収入金が58百万円減少したこと、現金及び預金が46百万円減少したこと、流動資産の「その他」に含まれる未収還付法人税等が44百万円減少したこと、及び未収消費税等が30百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ5億25百万円減少して37億17百万円となりました。この主な要因は、短期借入金が5億94百万円減少したこと等によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ1億23百万円減少して85億88百万円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を84百万円計上したこと、剰余金の配当を1億46百万円実施したこと、及び自己株式が市場買付により36百万円増加したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、2019年5月14日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	923,891	877,185
受取手形及び売掛金	3,076,433	2,632,497
商品及び製品	3,233,240	3,261,509
仕掛品	6,270	6,591
原材料及び貯蔵品	62,756	54,317
その他	407,071	268,197
貸倒引当金	△13,000	△11,000
流動資産合計	7,696,663	7,089,300
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,104,887	1,069,050
土地	2,230,785	2,230,785
その他(純額)	122,319	125,964
有形固定資産合計	3,457,992	3,425,800
無形固定資産		
のれん	128,054	106,844
その他	540,719	518,103
無形固定資産合計	668,773	624,948
投資その他の資産		
その他	1,160,352	1,193,966
貸倒引当金	△28,148	△28,148
投資その他の資産合計	1,132,204	1,165,818
固定資産合計	5,258,970	5,216,567
資産合計	12,955,633	12,305,868
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	969,018	738,471
電子記録債務	433,573	475,887
短期借入金	1,019,932	425,932
未払法人税等	53,184	117,364
賞与引当金	75,142	79,212
返品調整引当金	169,500	350,200
その他	454,259	439,461
流動負債合計	3,174,608	2,626,529
固定負債		
長期借入金	337,755	386,789
退職給付に係る負債	387,433	390,785
その他	343,517	313,377
固定負債合計	1,068,705	1,090,952
負債合計	4,243,314	3,717,481

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,339,794	3,339,794
資本剰余金	1,041,407	1,041,407
利益剰余金	4,689,032	4,627,901
自己株式	△456,127	△492,272
株主資本合計	8,614,106	8,516,830
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,345	55,471
繰延ヘッジ損益	17,220	2,380
為替換算調整勘定	15,015	10,240
退職給付に係る調整累計額	7,632	3,463
その他の包括利益累計額合計	98,212	71,555
純資産合計	8,712,319	8,588,386
負債純資産合計	12,955,633	12,305,868

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	6,445,406	6,182,213
売上原価	3,672,775	3,587,360
売上総利益	2,772,631	2,594,852
返品調整引当金戻入額	210,100	169,500
返品調整引当金繰入額	370,700	350,200
差引売上総利益	2,612,031	2,414,152
販売費及び一般管理費	2,362,018	2,302,199
営業利益	250,012	111,953
営業外収益		
受取利息	164	245
受取配当金	3,048	3,251
為替差益	1,438	24,298
不動産賃貸料	28,533	29,421
貸倒引当金戻入額	—	2,000
その他	3,329	3,231
営業外収益合計	36,514	62,449
営業外費用		
支払利息	2,433	2,580
不動産賃貸原価	17,289	16,602
その他	2,626	2,534
営業外費用合計	22,350	21,717
経常利益	264,176	152,685
税金等調整前四半期純利益	264,176	152,685
法人税、住民税及び事業税	144,518	97,316
法人税等調整額	△33,065	△29,558
法人税等合計	111,452	67,757
四半期純利益	152,724	84,927
(内訳)		
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	152,724	84,927
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,564	△2,873
繰延ヘッジ損益	44,171	△14,839
為替換算調整勘定	6,663	△4,775
退職給付に係る調整額	1,503	△4,169
その他の包括利益合計	88,903	△26,657
四半期包括利益	241,627	58,270
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	241,627	58,270
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年2月8日開催の取締役会決議及び2019年4月19日開催の取締役会決議に基づき、当第2四半期連結累計期間において自己株式42,800株(35,775千円)の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において、この自己株式の取得及び単元未満株式の買取りにより、自己株式が43,241株(36,144千円)増加し、当第2四半期連結会計期間末の自己株式は516,344株(492,272千円)となっております。

(会計方針の変更)

当社グループの在外連結子会社では、第1四半期連結会計期間の期首から「リース」(IFRS16号)を適用しており、原則としてすべての借手としてのリース取引を連結貸借対照表の資産及び負債に計上する方法に変更しております。

当該会計基準適用に伴う四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	708,046	5,737,360	6,445,406	—	6,445,406
計	708,046	5,737,360	6,445,406	—	6,445,406
セグメント利益	92,256	311,178	403,434	△153,421	250,012

(注) 1. セグメント利益の調整額△153,421千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注) 2
	衣服装飾品	身回り品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	706,877	5,475,335	6,182,213	—	6,182,213
計	706,877	5,475,335	6,182,213	—	6,182,213
セグメント利益	113,443	152,685	266,128	△154,175	111,953

(注) 1. セグメント利益の調整額△154,175千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。